



【JICA 横浜で「SDGs」企画展示入口の様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 10 月 23 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

JICA横浜で企画展示「SDGs—未来をつくる17の約束」が好評開催中

「SDGs持続可能な開発目標 (= Sustainable Development Goals)」を紹介する企画展示が来年1月8日までJICA横浜にて開催されています。パネル展示や動画をはじめ、クイズやスタンプラリー等で小学生からでも楽しく学べる機会となっています。



横浜市もSDGsの目標の一つである、健康的な生活の確保・福祉の増進につながるよこはまウォーキングポイント事業等についてパネルでご紹介しています。

SDGsが目指すより良い未来の達成に向けて、世界のために私たちができることを探してみましょう。



「よこはま国際フェスタ 2017」でSDGsとアフリカ開発会議をPRしました

10月7日から10月9日まで「よこはま国際フェスタ 2017」が開催され、SDGs（持続可能な開発目標）やTICAD（アフリカ開発会議）等をテーマに行われました。



この二つをテーマにした横浜市国際局のブースをはじめ、一般財団法人 SDGs 市民社会ネットワークとのSDGsに関するトークセッション等にもたくさんの方々にお越しいただきました。



そして、今回の会場となったグランモール公園に隣接する横浜美術館では、3年に一度開かれる現代アートの国際展「ヨコハマトリエンナーレ 2017」が開かれています。美術館の外壁と柱には、救命ボートと難民が実際に使った救命胴衣を用いた、難民問題に関する大型インスタレーションが展示されています（出品作家：アイ・ウェイウェイ氏）。会場全体が、国際的な課題の解決を目指すSDGsと、国際平和につながるような空間になっていたと言えるかもしれません。

今回のよこはま国際フェスタをきっかけに、SDGsやTICADを少しでも身近に感じていただき、世界と横浜との繋がりに関心をもっていただければ幸いです。



バイオパートナーリングイベント バイオジャパン 2017 が横浜で開催されました

10月11日から13日にパシフィコ横浜で、アジア最大級のバイオパートナーリングイベントであるバイオジャパン 2017 が開催されました。



今年4月に横浜市と覚書を締結した、姉妹都市サンディエゴのバイオクラスター「バイオコム」もバイオジャパンに参加され、バイオコムを含め、LIP. 横浜の協力団体や会員によるネットワーキング、市内ツアーなどが行われました。